

「一日いくさか村民」夏の農業体験ツアー 体験報告

1日目 8月3日(土)

8月3日(土)、4日(日)の2日間、恒例の「一日いくさか村民」夏の田舎体験ツアーが行われました。県内、関東方面から総勢20名の参加がありました。

1日目はお昼に集合。健康管理センター駐車場にて流しそうめん、かき揚げ、きゅうりの漬物やすももで昼食をとりました。特に、流しそうめんは、子供から大人まで大喜びの企画となりました。



8月3日(土)、4日(日)の2日間、「一日いくさか村民」夏の田舎体験ツアーが開催されました。県内、関東方面から20名の皆さんにご参加をいただきました。

「犀川ラフティング」では、開始早々水をかけあったり、中洲にボートをとめて泳いだりと、ラフティングを楽しみました。

とても暑い日でしたので、参加者の皆さん気持ちよさようにラフティング体験をしていました。

体験後、やまなみ荘にチェックインをして美味しい夕食とお風呂で身体を温めていただきました。

午後7時頃からは、やまなみ荘裏のクラブハウスで希望者による花火遊びを行ないました。手持ち花火や打ち上げ花火の鑑賞を楽しんだり夏の生坂村を満喫していただきました。



2日目 8月4日(日)

2日目は、午前8時30分にやまなみ荘を出発し、草尾区上野の体験農園で農業公社の森野さんの指導のもと、じゃがいも、ミニトマト、かぼちゃやナスの収穫体験を行いました。家族みんなで力を合わせて収穫したジャガイモやかぼちゃは、お土産にしてもらいました。



収穫体験で汗を流していただいた後は、松本市波田のスイカで休憩をとりました。水分豊富な野菜は子供から大人まで大喜びで、綺麗に完食していただきました。



休憩後は、下生坂にて「桃狩り体験」をしました。ほどよく色づいた桃を収穫し試食も行いました。その後健康管理センターにてカレーライスで昼食をとっていただき、2日間の農業体験ツアーを終えました。



参加者の皆さん、ツアー運営にご協力をいただいた関係者の皆さん、大変ありがとうございました。